

# PR TIMES

## 2017年度第1四半期決算 説明資料

2017年7月13日

01

2017年度第1四半期 四半期決算

02

2017年度第1四半期 サービス動向

03

トピックス&参考情報

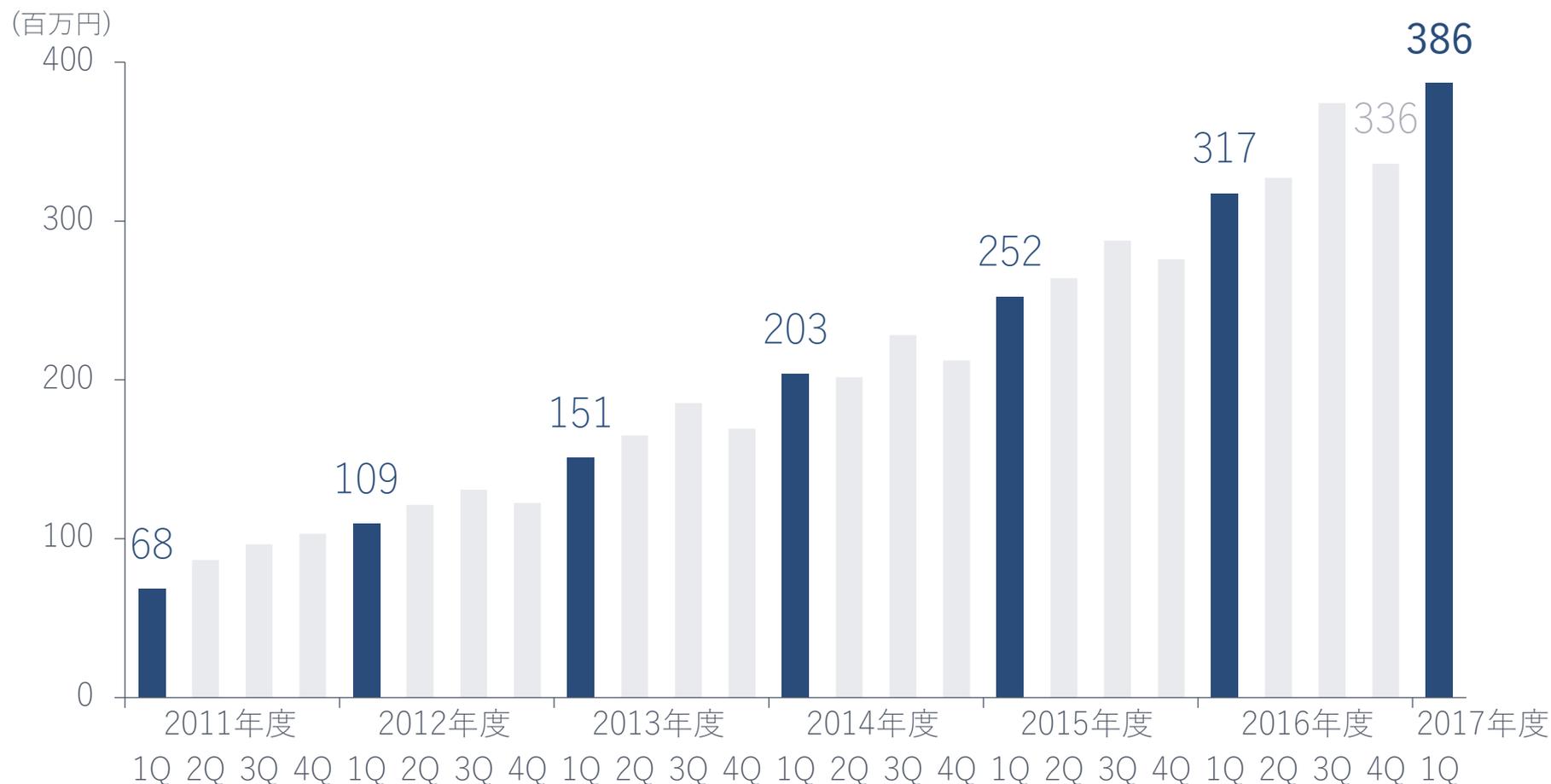
- 売上高3億8千6百万円、営業利益7千1百万円、ともに1Qとして過去最高を更新

(単位：百万円)

	2016年度				2017年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	前年同期比	前四半期比
売上高	317	327	374	336	386	121.8%	115.0%
売上総利益	235	255	296	254	296	125.9%	116.7%
(粗利率)	(74.3%)	(78.0%)	(79.3%)	(75.6%)	(76.8%)	—	—
販売管理費	181	180	198	229	225	123.7%	98.0%
営業利益	53	74	98	24	71	133.3%	291.8%
経常利益	46	68	98	24	71	154.2%	291.0%
当期純利益	30	45	64	12	49	161.5%	383.0%

■ 売上高3億8千6百万（前年同期比121.8% 前四半期比115.0%）

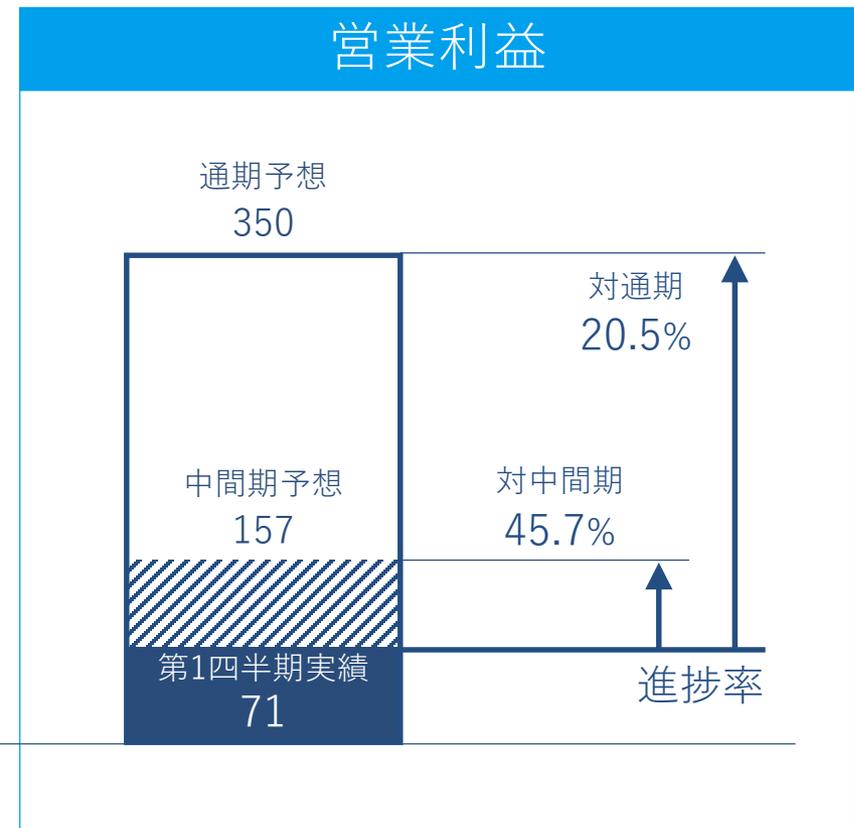
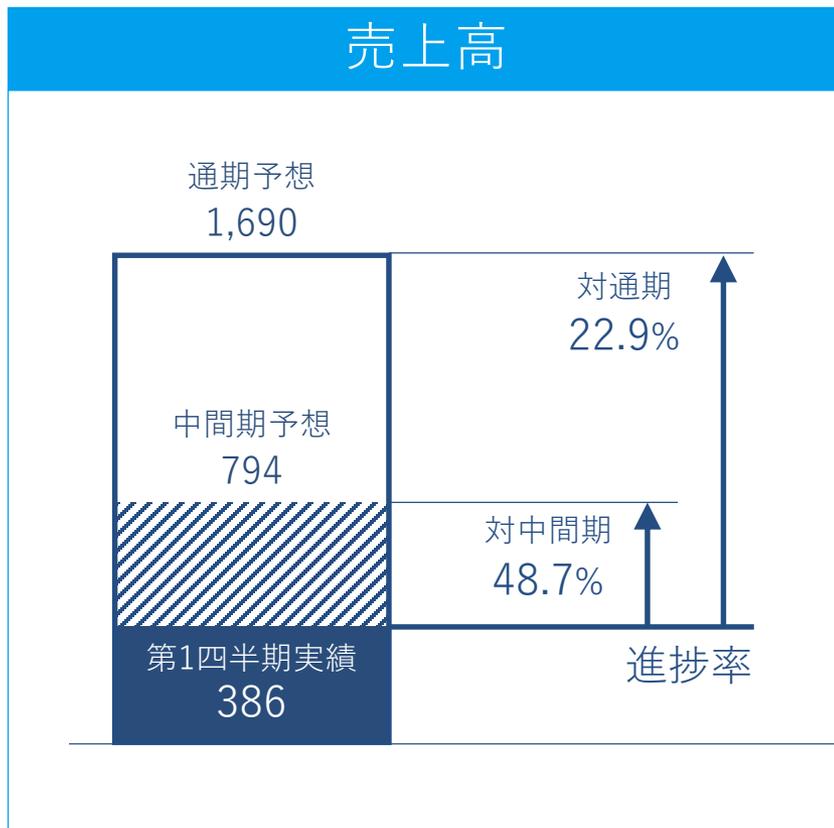
■ 堅調な成長基調を継続、売上高は過去最高を更新



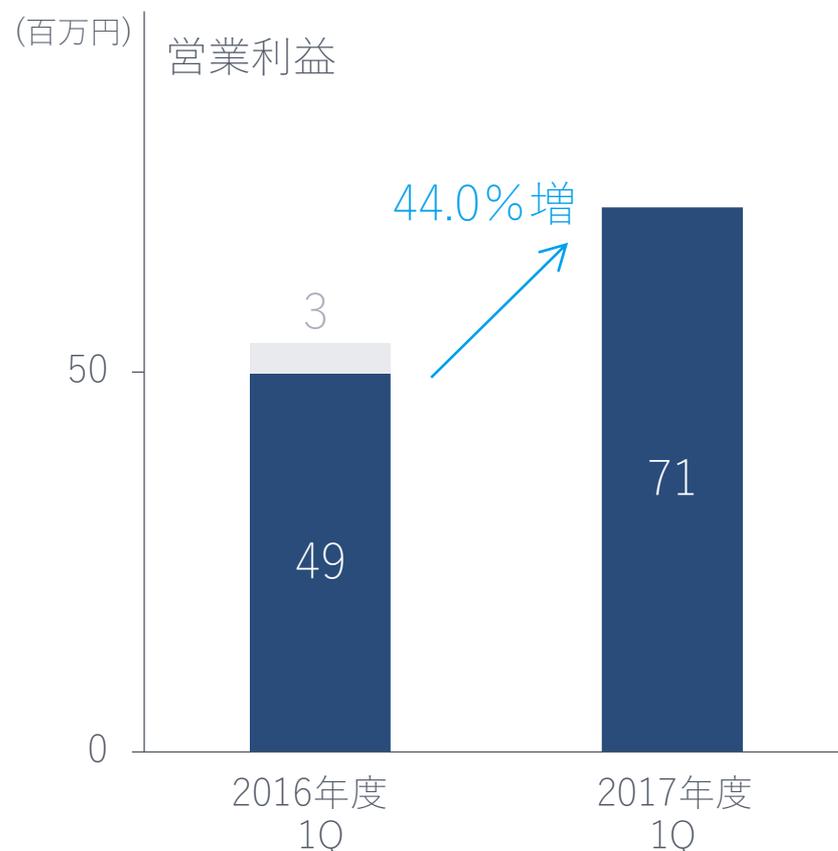
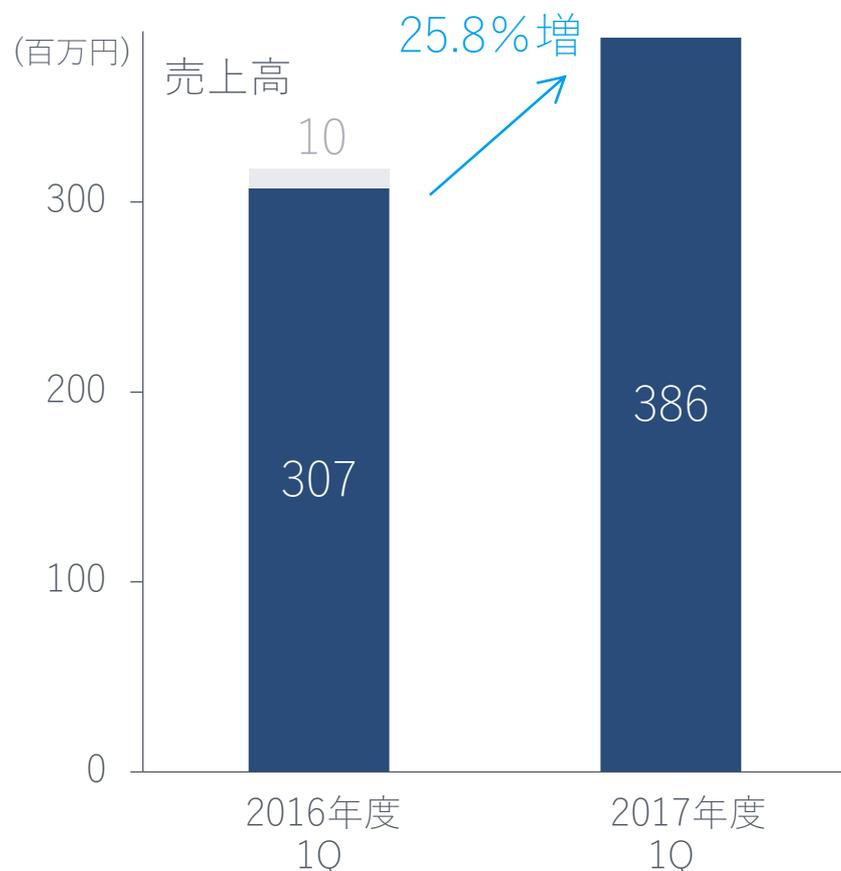
- 営業利益7千1百万（前年同期比133.3% 前四半期比291.8%）
- 第1四半期としては過去最高を更新、PRリサーチ社もすでに単月黒字化



- 通期業績予想に対する進捗率は売上高で22.9%（前年同期23.4%）、営業利益で20.5%（前年同期21.4%）と順調に進捗



- 2016年度第1四半期に当社開発のアプリを販売する一過性の取引が発生、当該取引による売上は1,000万円、営業利益は398万円
- 当該取引控除後、売上高は前年同期比で25.8%増、営業利益は同44.0%増



- 前受収益が前四半期比153%、長期契約時に一括前払いするご利用企業が増加

(単位：百万円)

	2016年5月末	2017年2月末	2017年5月末	前年同期比	前四半期比
流動資産	1,060	1,301	1,317	124.3%	101.2%
(内、現預金)	897	1,121	1,112	123.9%	99.2%
固定資産	277	262	256	92.6%	97.8%
総資産	1,337	1,564	1,574	117.7%	100.6%
流動負債	157	244	204	130.3%	83.8%
(内、前受収益)	43	42	65	150.2%	153.1%
固定負債	4	4	3	90.5%	91.3%
純資産	1,176	1,315	1,365	116.1%	103.8%

01

2017年度第1四半期 四半期決算

02

2017年度第1四半期 サービス動向

03

トピックス&参考情報

## 従来のプレスリリースの枠を超え、企業とメディアそして生活者を ニュースでつなぐインターネットサービスへ



利用企業社数	17,650社
国内上場企業利用率	32.0% (1,180社/3,66社)
プレスリリース数	8,262本/月 (2017.3)
配信メディアリスト	12,076媒体
パートナーメディア	96媒体
SNSアカウント	Facebook 120,900 Twitter 50,800

※2017年5月末時点

- PR TIMESの利用価値のひとつはパブリシティ獲得、当社の実績でも実証
- 京都銀行との業務提携で、日本経済新聞の1面に掲載

	掲載日	媒体名	種類	記事タイトル
1	3月27日	Venture Times	Web	国内上場企業30%超が利用する配信サイト 事業立て直しからスタートした改善の連続
2	3月29日	しごとなでしこ	Web	島根・隠岐の島出身、東京で働く紳士のイケメンの本音は？   彼女にしたい！独身男子
3	4月1日	Internet Watch	Web	健全なウンが今年も大集合！ 2017年エイプリルフール特集
4	4月1日	笑うメディア クレイジー	Web	やっぱり今年も面白かった！エイプリルフールに本気を出してる企業/大人たち
5	4月1日	Narinari.com	Web	【4月1日】世界最小“お米”にプレスリリース
6	4月3日	Venture Times	Web	2020年度までに利用企業数5万社、月間1億PV、営業利益10億円の達成
7	4月17日	fabcross	Web	PR TIMESとリンカーズが業務提携——中小製造業のプレスリリース利用を支援する…
8	4月17日	Venture Times	Web	リンカーズとPR TIMES、ものづくり企業PRで業務提携を締結
9	4月17日	Web担当者Forum	Web	PR TIMESとリンカーズがものづくり中小企業の広報支援、オープンイノベーション加速
10	4月18日	AdverTimes	Web	PR TIMESとリンカーズ、ものづくり企業PRで業務提携
11	4月19日	織研新聞	新聞	マッチング支援のリンカーズと業務提携 PRタイムズ
12	4月25日	ECzine	Web	小規模サイト向けカスタマーサポートツール「Tayori」、チャット機能を追加
13	4月25日	CNET Japan	Web	PR TIMES、顧客対応ツール「Tayori」にチャット機能を実装
14	4月26日	ASCII.jp	Web	カスタマーサポートツール「Tayori」、問い合わせフォームがワンタッチでチャットに
15	5月1日	流通ジャーナル	新聞	PR TIMES Webメディア掲載をデータ化 広報効果の測定機能を拡充
16	5月8日	Venture Times	Web	PR TIMES、京都銀行と地域企業PRで業務提携
17	5月8日	日本経済新聞(夕刊本紙)	新聞	取引先の広報 京都銀が支援 PR大手と提携
18	5月8日	日本経済新聞(夕刊関西版)	新聞	京都銀、取引先の広報支援 PR大手と橋渡し
19	5月9日	日本経済新聞	新聞	PR大手と提携発表 京都銀、取引先を支援
20	5月22日	月刊BOSS	雑誌	日本の製造業活性化へ全国43万社のものづくり企業を網羅のリンカーズと業務提携

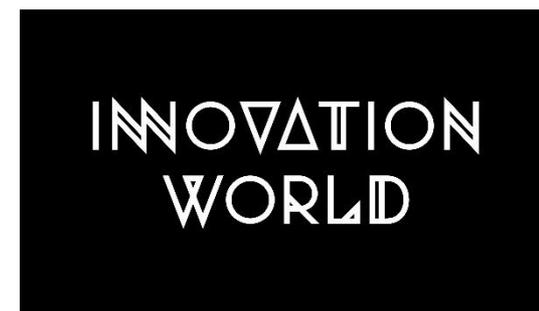
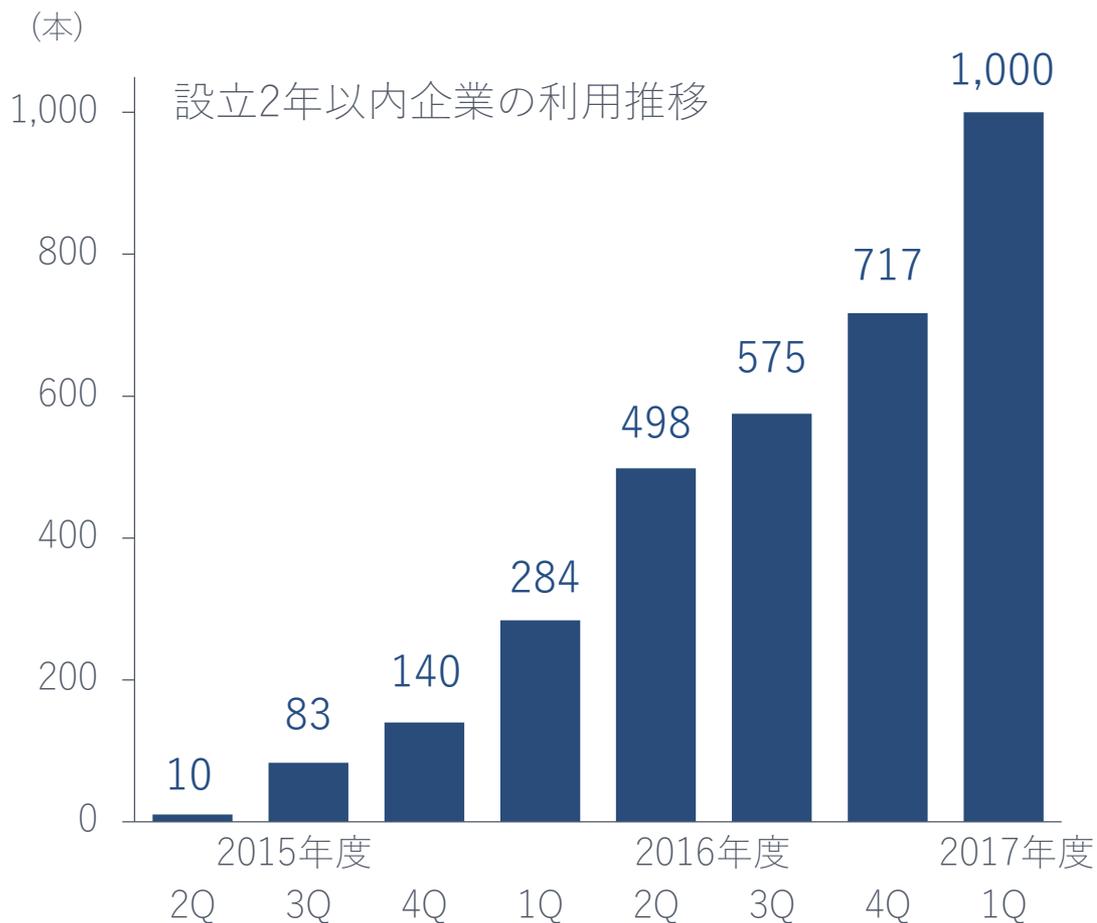
- Yahoo!ニュース、livedoorニュース、SmartNews、LINE NEWS、NewsPicks、Antennaなどに転載されたパブリシティは省略。
- 当社の株価に関連したパブリシティは対象外。 (2017年3月～2017年5月、掲載日順)

- 潜在的な顧客企業層のニーズを喚起するために、アライアンスを推進
- 2017年度第1四半期ではリンカーズ、京都銀行と提携

	2015年度	2016年度	2017年度第1四半期	
アライアンス先	VC、ファンド等28社	bHOPE.INC	Linkers	京都銀行
想定ターゲット	スタートアップ、ベンチャー、VC	全国1,963自治体	ものづくり中小企業、Factory to Factory	京都地域の伝統産業からベンチャーまで
開始時期	2015年8月	2016年11月	2017年4月	2017年5月
主な実績	設立2年未満企業の利用が1,000社突破	227自治体を利用	—	—

※2017年5月末時点

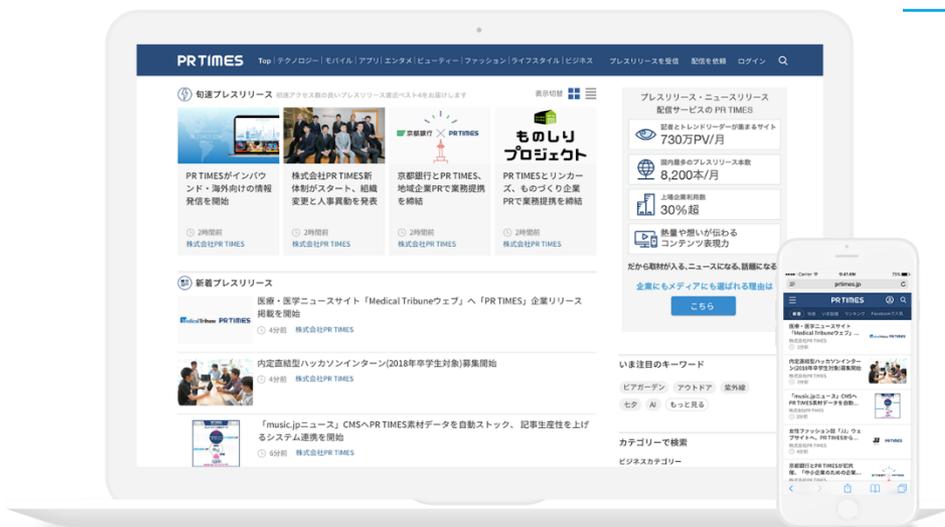
## ■ J-WAVEと連携、PR TIMESを利用したスタートアップに「INNOVATION WORLD」に出演機会



放送局 J-WAVE 81.3FM  
タイトル INNOVATION WORLD  
放送時間 毎週金曜 22:00 - 22:55  
ナビゲーター 川田十夢

## ■ インバウンド需要やグローバル発信に対応、PR TIMES.COMを開始

訪日外国旅行者などに向けて、  
プレスリリースを選定、編集



遊日外国観光客専属熱門趨勢消息

# PR TIMES.COM

from japan

繁體中文・簡體中文・English

国際的パートナーメディアへ転載

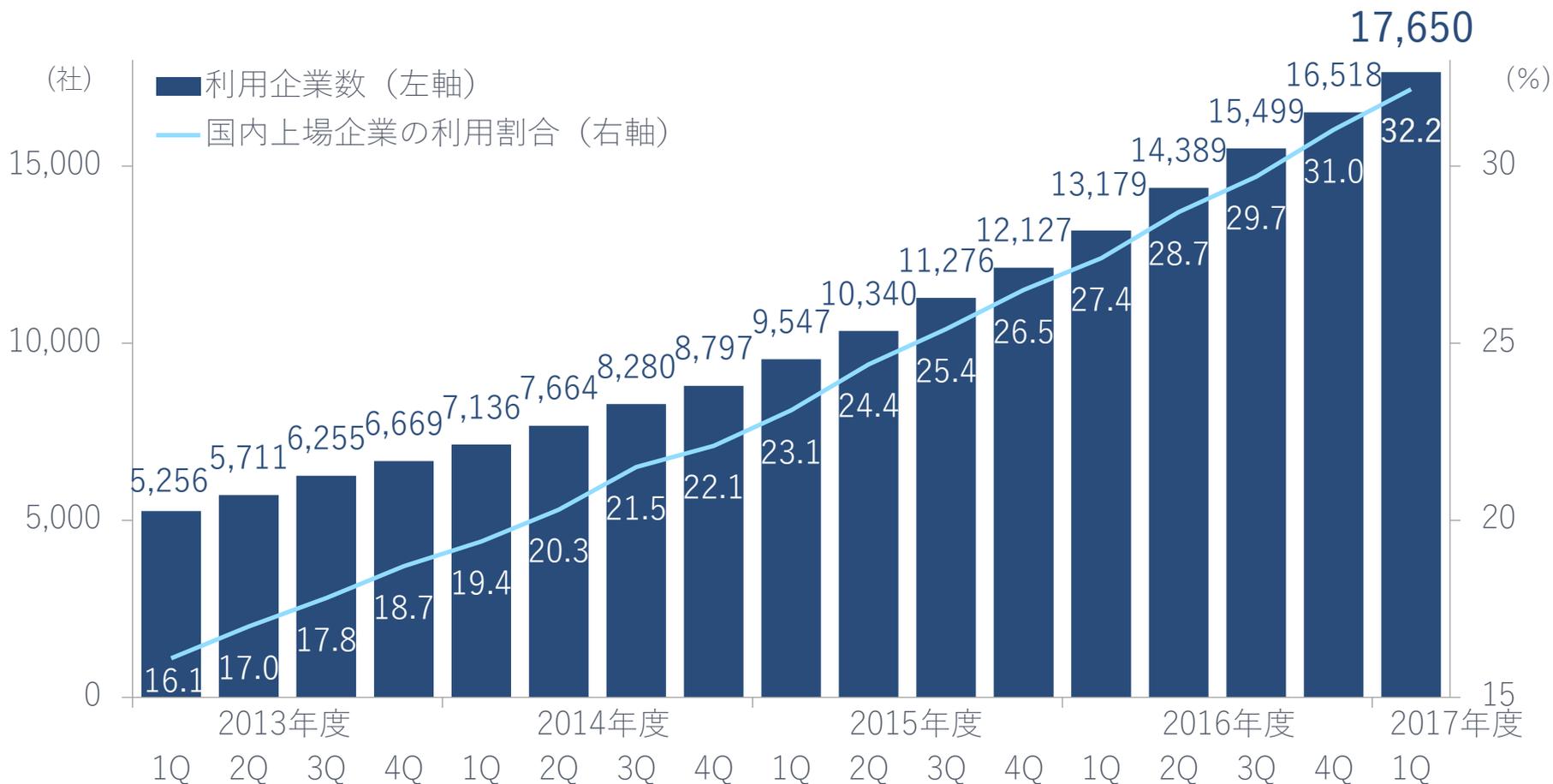
News Republic

non-no.hk

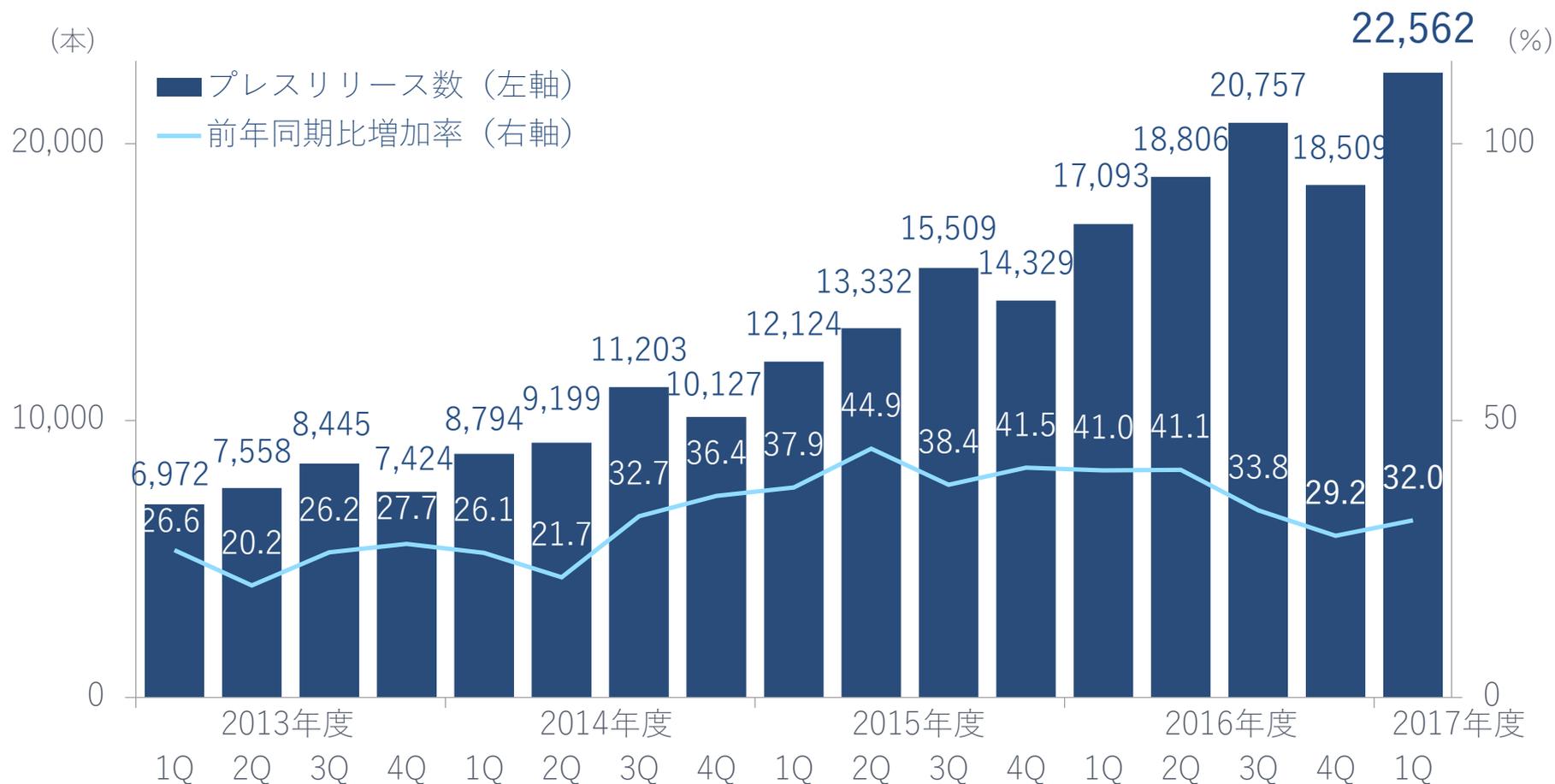
tokyo weekender



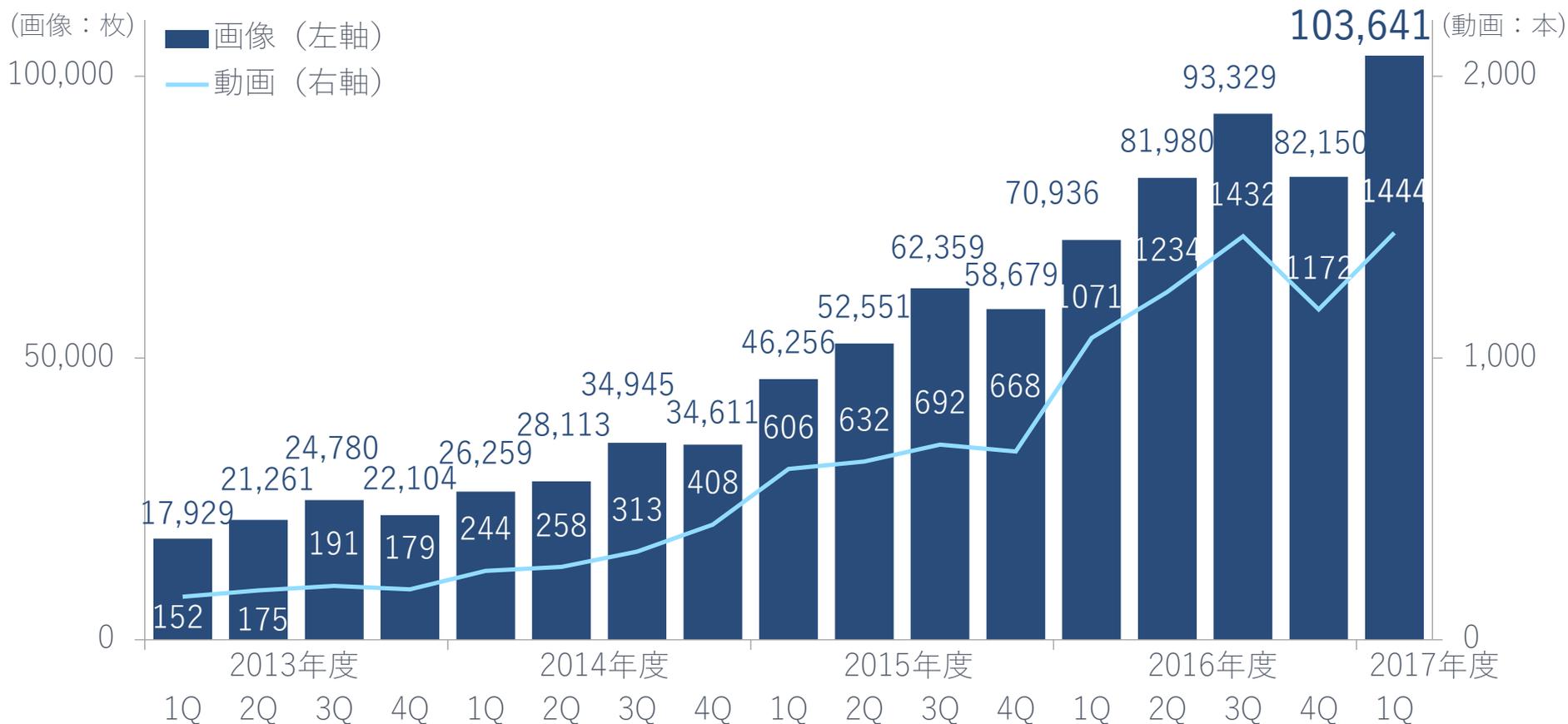
- 利用企業数が1万7千社を突破（前年同期比4,471社増、前四半期比1,132社増）
- 上場企業のうち32.2%（1,180社／3,668社）が利用



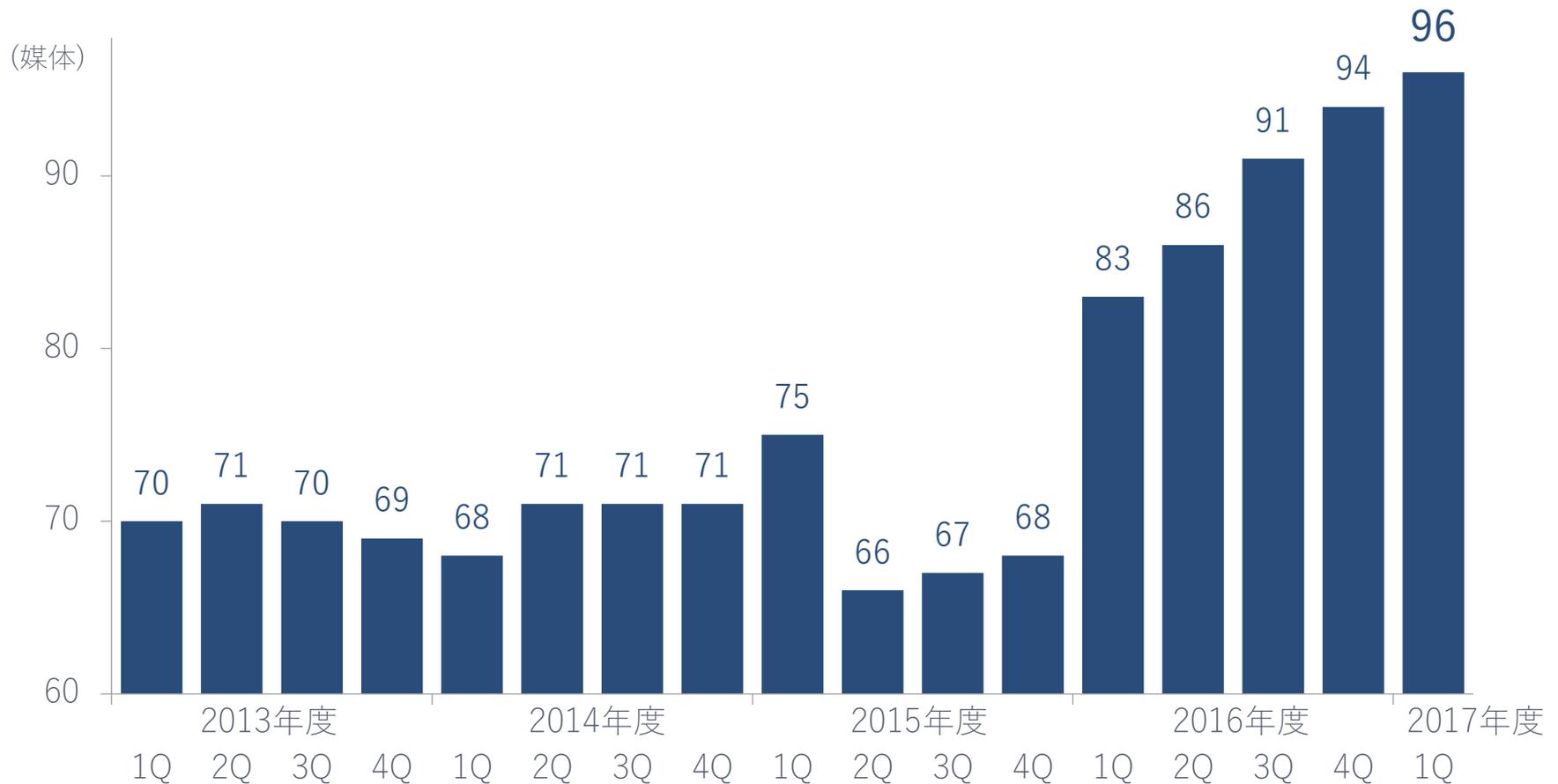
■ プレスリリース数が四半期、月次（2017年3月）ともに過去最高を更新



■ 画像数と動画数の両方で四半期、月次ともに過去最高を更新



- 「毎日新聞」がパートナーに加わり、朝日新聞・産経新聞・毎日新聞・読売新聞（五十音順）の全国紙がパートナーメディアに揃う。



01

2017年度第1四半期 四半期決算

02

2017年度第1四半期 サービス動向

03

トピックス & 参考情報

- 2017年4月25日に大幅アップデート、チャット機能をローンチ
- 普段はお問い合わせフォーム、チャットで対応したいときだけチャットに切り替え可能なシームレスなチャット機能を実現



## パブリシティ実績



- Mission「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」に続き、Value（当社社員が大切にしたい価値観、行動指針）を明文化
- 共通の価値観の浸透を図り、社員一丸となって目標達成に向け邁進

## PR TIMES VALUE

6つの宣言、3つの秘密

1. 行動者宣言
2. 挑戦者宣言
3. 成長者宣言
4. 当事者宣言
5. 夢中者宣言
6. マーケッター宣言
7. 「見えることの先」にあることを慮る
8. 「間」にあることを慮る
9. 「自分と相手の間」に生まれる感情を慮る

## 1. 行動者宣言

「やりたいと思っていました」「やるつもりで計画していました」という慎重さには価値がないことが多い。思い立ったらすぐに試行錯誤する。自ら考え、周囲にも相談し、また前に進む。自らが機会を追求する行動者であることで、関わる人との波長を生み出していこう。行動が積み重ねられ、振り返れば形のないものが形になり、答えのないものに道筋が生まれる。

## 4. 当事者宣言

「誰かがやる」ではなく、「自分がやる」という意識で仕事に向き合う。そのほうがカッコいい。自らが動くことで期待値を超える機会が増えていく。仕事が楽しくなる機会も増えていく。やらない理由やできない理由を、誰かや何かに求めたりはしない。そんな当事者意識の高い人からプラスの空気が生まれ、周囲からの尊敬の念も救いの手も自然と集まるものだ。

## 7. 「見えることの先」にあることを慮る

「見えること先」にあることに、目を向け、耳をすまし、想いを注ぐ。大切なものは目には見えない。見えることの先にあること、その裏にある意味や想いを感じることで、本質が見える。生まれるやり取りの質が上がる。スピードも精度も迫力も増していく。自分が受け取る情報に意味が生まれ、発する情報に命が宿る秘密である。

## 2. 挑戦者宣言

常識にとらわれない。既成概念に縛られない。失敗を恐れない。未経験に臆さない。創業から常にその精神で果敢に挑戦してきたからこそ、顧客・メディア・ユーザーから支持されるサービスを作ることができてきた。挑戦の主体者になる、もしくは、挑戦の積極的協力者になる。個人としても組織としても挑戦を継続していかない限り、サービスに未来はない。未来に想いを馳せたければ、挑戦あるのみ。

## 5. 夢中者宣言

プロフェッショナルな人は、自分自身が頑張る意味を誰かに言ってほしいとは思わない。自らが意味を見つけ自らがそこに向かう。だから夢中になれる。そういう思考から生まれた行動の積み重ねは、必ず成果をもたらす。夢中になれば、大概のことは成し遂げられる。夢中になれる人が夢を形にすることができる。

## 8. 「間」にあることを慮る

「間」にあることに、目を向け、耳をすまし、想いを注ぐ。お客様とメディアの間、お客様と消費者の間、メディアと消費者の間。そして、それらすべてを取り巻くステークホルダーとの間。そこにある関係性を良いものにしていくことが私たちの仕事。その間に生まれることに想像力を働かせることで、状況の問題点と解決策の芽を感じることがきる。しなやかな人、しなやかな組織であり続けるための秘密である。

## 3. 成長者宣言

顧客から学び、ユーザーから学ぶ。先輩から学び、同僚から学ぶ。教えることから学び、そして、失敗することから学ぶ。一人ひとりの学びが積み重ねられ、個人は成長していく。そして、時には悩み、時にはもがき、必死に前に進む。その過程でさらに成長する。一人ひとりの成長が継続され、組織は強くなっていく。そして、やがてどこまでも航海できる船になる。

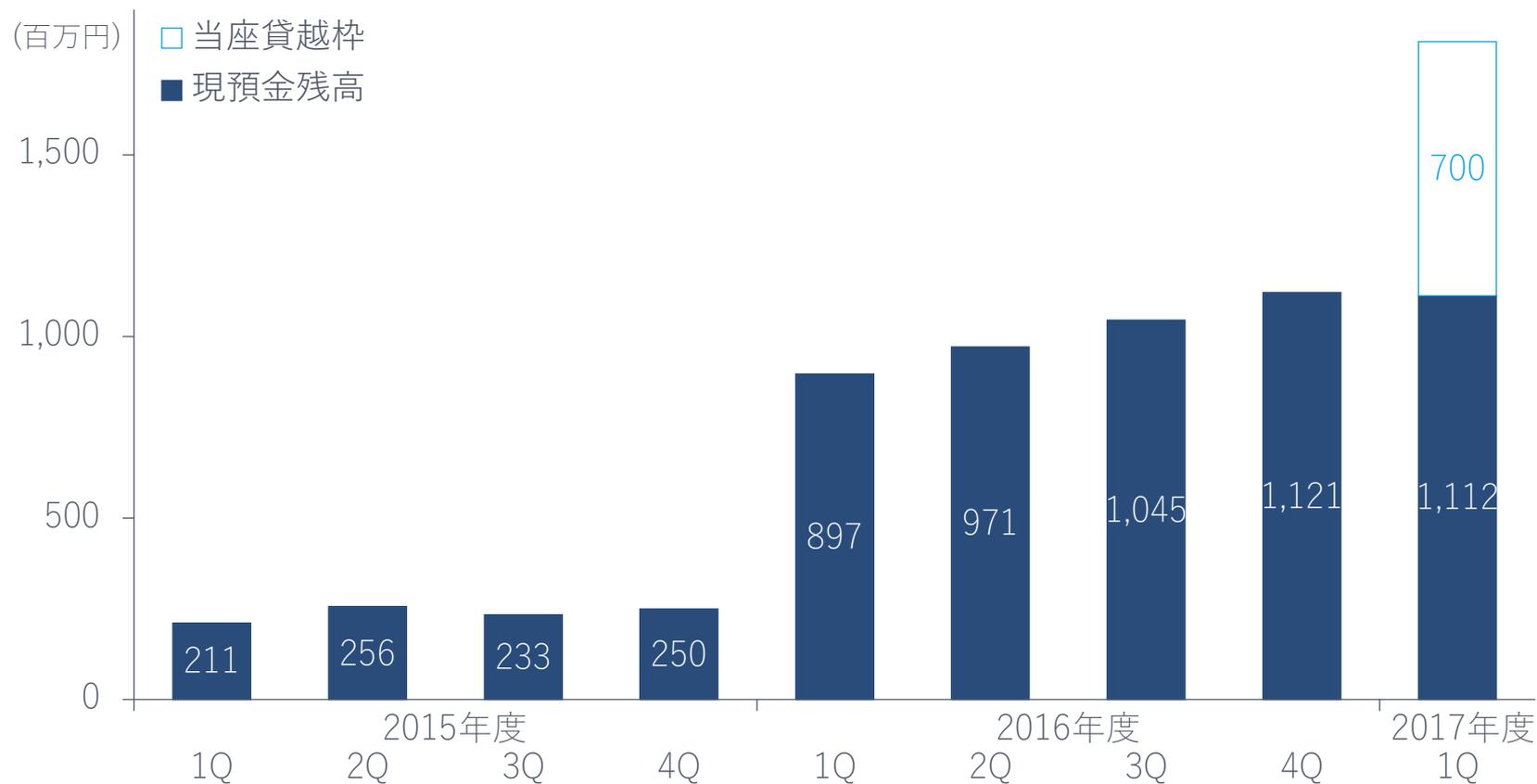
## 6. マーケッター宣言

世の中の空気を感じ漂う感情を読み取れるように。流れる情報、人の動き、そして、そこから生まれる感情に常にアンテナを立てよう。その営みによってセンスが磨かれていく。行動者発の情報をどのように表現すれば、世の中に伝播されやすくなるかをイメージすることができ。行動者発の情報に翼をさすけることができる。マーケッターになろう。

## 9. 「自分と相手の間」に生まれる感情を慮る

自分と相手の間に生まれる感情をポジティブにしていく。自分と相手の間に生まれる感情と関係性をポジティブにしていく工夫とセルフコントロールを。人間が人間たる所以である。目線が高い人は、周囲が励まされる行動を起こすための労をいとわない。すると世界は面白いほど上手く回り始める。ポジティブオーラを身にまとう人と組織の秘密である。

- 当社事業の成長を加速させるために、M&Aも有力な選択肢
- 銀行9行から計7億円の当座貸越枠を締結、現預金と合わせて18億円を確保

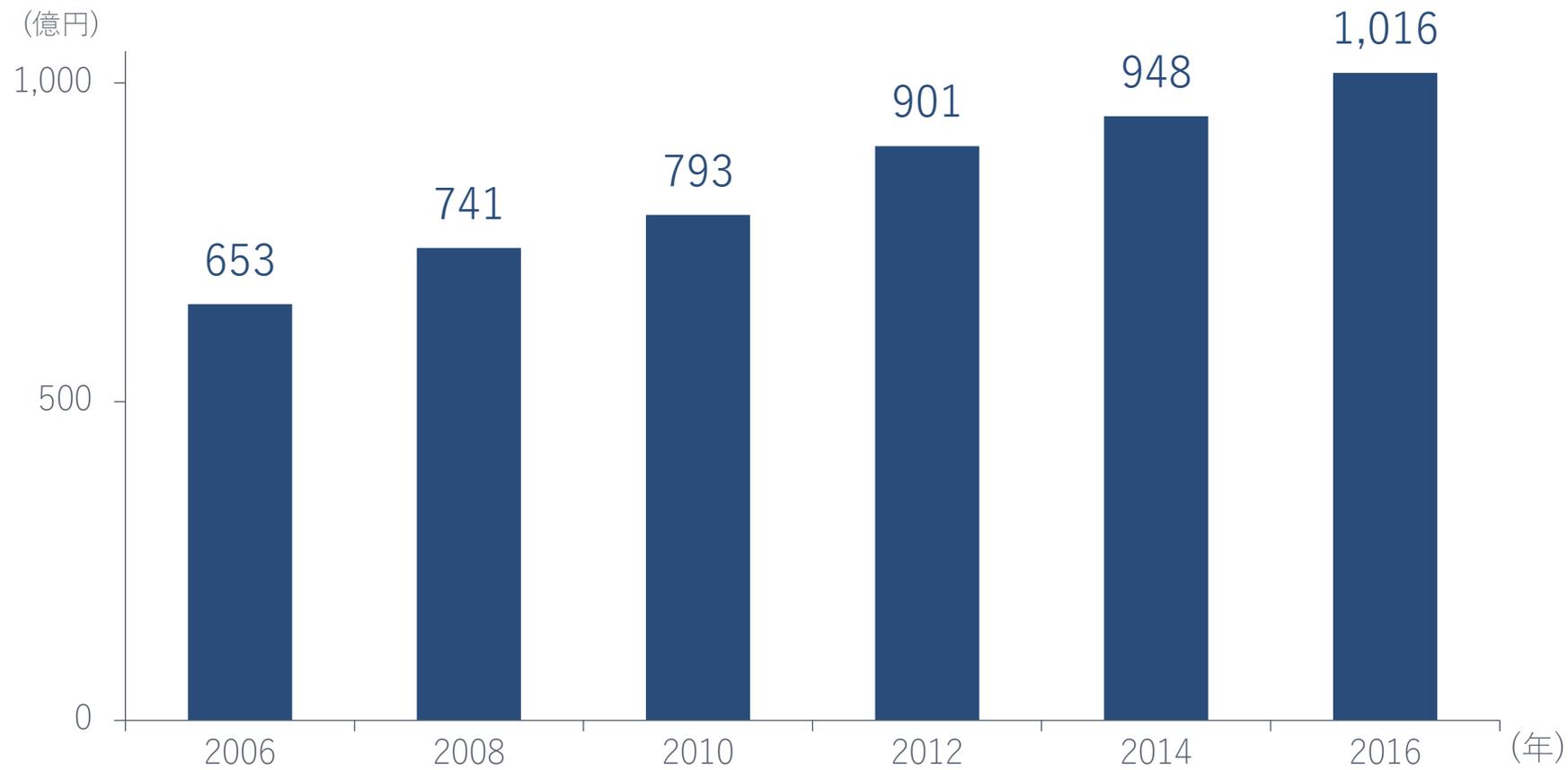


- 取締役を1名増員して取締役5名を選任し、経営体制の強化を図る
- 子会社PRリサーチ社の代表取締役人事が内定



後列左から向川壽人 常勤監査役、羽入敏祐 監査役、長谷川創 取締役、田中善一郎 取締役、田中紀行 監査役  
前列左から樋口裕輔 PRリサーチ代表取締役(予定)、山口拓己 PR TIMES代表取締役、山田健介 取締役、三島映拓 取締役

## ■ PR業界の市場規模は10年で約1.56倍に拡大



※公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会

本資料の端数処理につきましては、百万円単位未満の表示は切り捨て、%（パーセント）の表示は小数点第1位未満四捨五入を原則としております。

本資料に記載した意見や予測は、資料作成現時点における当社の見解であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があることをご了承願います。

# PR TIMES